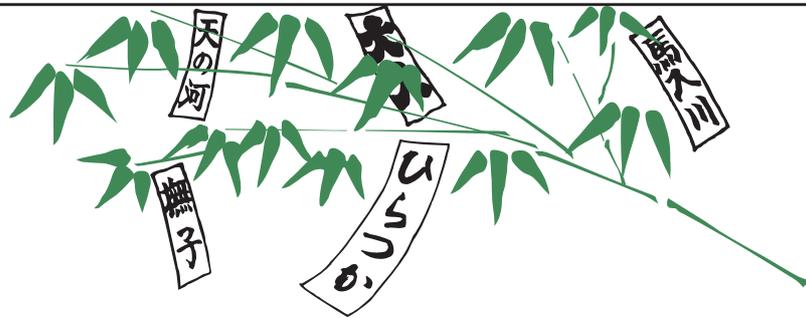




2012～2013年度 国際ロータリーテーマ
Peace through Service
「奉仕を通じて平和を」



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 小飯塚立雄 ●副会長 鳥海衛一 ●幹事 清水雅広 ●会報委員長 関口幸恵 (2012～2013年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2851回 2012年7月26日 グランドホテル神奈中 週報第2851号

本日の卓話者ご紹介

平塚市博物館 館長 鷹 宏道 様



卓話

レンズが見たひらつか —あの日、あの場所、あのくらし—

平塚市博物館 館長 鷹 宏道

本年2012(平成24)年は平塚市の市制施行から80周年にあたります。

平塚市ではこれを記念してさまざまな行事、事業を展開しています。博物館では平塚市民や諸機関から寄せられた古写真を展示する企画をたてました。展示する古写真は平塚市博物館が開館した1976(昭和51年)の前年までの平塚市とその周辺の写真で、地域の歴史やくらし、自然の移り変わりを物語る風景写真、大規模開発にともなう景観の変化に関する写真、地域や家庭のくらしぶりが伝わる写真、地域の歴史的出来事に関する写真などを対象としたものです。

写真は、23年の暮れから平塚広報などを通じ募集をかけました。お持ちいただいたり、寄贈していただいたりした多数の写真から平塚市の往時を偲ぶとともに、平塚市の未来を考える一助とすることを目的としています。

構成は、以下のように大きく3つにわけて、展示しています。

1章 あの頃のまちと今

本章では、平塚市域とその周辺の景観を写した古写真を、現在の写真とともに紹介する。

これらの古写真からは、現在は住宅地となっているところに広大な田園風景が広がっていたことや、市街地に高い建物が少ないことなど、現在とはかなり様子が異なり、総じて見通しが良いという印象を受ける。

このような景観に大きな変化を起こしたのが、1950年代半ばから1970年代初頭にかけての高度経済成長であった。本章で展示する古写真のなかでも、高度経済成長終期の1970年代の写真からは現在のまちの様子に近い印象を受けるが、それ以前の写真からは別のまちであるかのような印象を受ける。

変貌するまちの様子は、発展とともに失ったもの、まちの将来のあり方など、さまざまなことを私たちに考えさせる。

2章 くらしの情景

写真は、言葉ではとらえきれなかった、過去の事物を具体的に示してくれている。

どの写真もそれぞれの時代を反映しており、当時を知る人は次々と思い出がよみがえる。若い世代にとっては、過去の暮らしを知る大きな手がかりになるだろう。ここでは写真を前に語り合い、そして、何を得て、何を失ったのか、思いをめぐらしてほしい。

この章の主役は人である。写された人物がその後、どんな人生を歩んだのか想像してみるのも楽しい。ここで紹介した写真の多くは家庭のアルバムに収められていたものである。何気ない日常にカメラを向けることで、暮らしの様子は歴史に残されていく。

3章 あの日あの時

本章では、平塚市の市制施行以降における歴史的な出来事、市の発展を画する出来事などを写真で紹介する。

<出席報告>

本日	7月26日	会員数	60名	対象者	54名	出席者	41(37)名	出席率	68.52%			
前々回	7月12日	会員数	60名	対象者	54名	出席者	39(34)名	出席率	62.96%	MUP 4名	計 38名	修正率 70.37%

市制施行以降、平塚市は空襲と復興、町村合併、そして高度経済成長と、曲折を経つつも発展を遂げてきた。

この間、人口増加や生活水準の向上にともない、道路や駅などの社会的インフラの整備、福祉・文化の政策・施設の拡充など、現在のくらしの快適さにつながる基盤がつくられていった。また、これらの発展により、まちの様子も変わっていく。

これらは先人の努力の賜物といえるが、そうした発展と表裏してゴミ問題や交通事故の続発などの問題も噴出し、それらへの対応も迫られた。

以上、これらの出来事を振り返ることで、平塚市の将来を考えるきっかけとしていってほしいと願っています。

卓話者プロフィール

鳥 宏道 様

- 昭和 28 年 東京に生まれる。
- 昭和 47 年 東京理科大学 理学部に入学。化学を専攻した。
しかし、ドルショック・オイルショックの不況に見舞われ、就職できなかった。
- 昭和 51 年 5 月 平塚市博物館の天文担当学芸員として、平塚市役所に入った。
以後、平成 22 年 3 月まで学芸員として勤務。プラネタリウムの運営、天文観察会などの事業、太陽観察などの調査に従事してきた。
- 平成 22 年 4 月 博物館 館長として異動。現在に至る。
- 平成 24 年 6 月 日本プラネタリウム協議会 理事長に就任。

<委員会報告>

●親睦委員会 委員長 三荒弘道会員

8/24 (金) 花火見学家族夜間例会開催について

日時：8/24 (金) 18:00 点鐘 (事務連絡後家族会)
19:00 花火打ち上げ開始
20:00 閉会

場所：サン・ライフ本社ビル 5 F お食事・室内展
7 F 展望場

会費：会員はクラブより。

ご家族…………… ¥2,000

子供 (小学生以下) …… ¥1,000

ご友人…………… ¥2,500

*会員以外の方の会費は当日会場にてお支払いください。

<幹事報告>

◎平塚市展委員会よりお礼状がとどきました。

「第 35 回記念 平塚市展」は多くの入場者をお迎え

し盛況のうちに無事閉幕いたしました。ご援助、ご協力有難うございます。いただきました協賛金は入賞者の副賞の記念品につかわせていただきました。

◎財団補助金管理セミナー勉強会のお知らせ

日時：8/8 (水) 14:30 ~ 16:30

場所：第一相澤ビル 6 F

対象：会長、幹事、エレクト、財団委員長

◎アーティスト ピアノ アンサンブル演奏会開催のお知らせ

～国際ロータリー財団奨学生としてミュンヘン国立音楽大学に学んだピアニスト 8 手連弾の夕へ～

日時：10/5 (金) 19:00 (開演)

場所：横浜みなとみらいホール 小ホール

*全席自由 ¥3,000

お問い合わせ：第 2780 地区ガバナー事務所

TEL 0466-25-8855

横浜みなとみらいホールチケットセンター
(窓口販売 10:00 ~ 18:00)

<メーカーアップ>

4 名

金谷浩史、宅野順彦、古屋守久、福山 駿 各会員

<ゲスト>

卓話者：鳥 宏道様

(平塚博物館 館長)

入会前ゲスト：江藤博一様

(丸島運輸(株) 代表取締役社長)

<ビジター>

山田幹男様 (厚木県央 R C)

<本日のスマイル>

12 名

<卓話・行事予定>

8 月 9 日 (木) 入会記念卓話 高橋建二会員

16 日 (木) 休会 (定款による)

23 日 (木) → 24 日 (金)

湘南ひらつか花火大会見学

(移動) 例会

会場：ホテルサンライフガーデン

時間：18:00 ~ 20:00

30 日 (木) 地区会員増強・会員維持委員会

副委員長 桐本美智子会員

9 月 6 日 (木) ガバナー補佐 芦川 浩様

(平塚湘南 R C) 訪問

<市内例会変更>

平塚南 8/10 (金) 休会